

## 宮池小学校の取り組みについて

### 【ペア活動】

児童会活動の一環として、ペア学年（1－6年 2－4年 3－5年）を組み、異学年交流を通して優しく明るいい心を育てています。5月中旬にペア交流会を実施し、児童一人一人のペアが発表されます。その後の活動では、ペア学級でのレクリエーションや、高学年が低学年に本を読み聞かせるペア読書が行われます。実施日に欠席の子が出てペアがおらず困っている児童には「こっちにおいでよ。いっしょにやろうよ。」と優しい言葉がかけられています。12月にも二度目のペア交流会を実施して、ペアとの楽しい思い出をたくさんつくっています。

### 【あいさつごんごん運動】

毎月10日を「あいさつごんごん運動」の日とし、登校時間帯に東西の校門で、児童会役員とPTA 担当者を中心に、登校児童に対してあいさつ運動をしています。あいさつ運動のたすきを掛け、のぼりの旗を持って大きな声であいさつをしています。児童会役員やPTA 担当者の大きな声に負けじと、登校した児童たちも大きな声であいさつを返しています。

〈ペア交流会〉



〈ペア読書〉



〈あいさつごんごん運動〉



### 【児童を見守る体制づくり】

本校では、教師全員で児童の様子を見守り、日常的な観察を丁寧に行うことを心がけています。これを継続的に行うことで、児童の小さな変化を見逃さない鋭い感覚を身につけていくことにつながっています。児童の変化に気付いたら、学年会やいじめ・不登校対策委員会等で情報を共有し、大勢の教師の目で該当児童を見守る体制をつくっています。また、「心の健康アンケート」や「いじめ調査」もそれぞれ年3回実施しており、児童の悩みや人間関係を把握することで、児童が安心して学校生活を送れるように取り組んでいます。

### 【スクールカウンセラー】

スクールカウンセラーが毎月1回来校し、児童や保護者が相談できる場を設けています。相談は予約制で、教頭が窓口になっています。